

SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>2024年10月10日

事業者情報					
事業者名		大田区リサイクル事業協同組合			
代表者 職・氏名	職名	代表理事			
	氏名	西 義雄			
ホームページ URL (任意)					
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
<p>当組合は永年にわたり、大田区の資源回収・資源リサイクルを受託させていただいております。今後は、小さなことでもできることからSDGsの取り組みを進め、区民の皆様、並びに大田区のご期待に添えるよう事業に取り組んでまいります。</p> <p>2030年に向けては、高齢者の積極雇用や、働きやすい職場環境の整備、気候変動への対策を進めることで、より質の高い資源回収・資源リサイクル事業に取り組み、持続可能な地域社会の基盤づくりに貢献できるよう注力いたします。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
<p>1 貧困をなくそう</p>	<p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>
○●	○●	○●	○●	○●	
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p>
○●	○●		●	○●	○●
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>15 陸の豊かさを守ろう</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	
●		●		○●	

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
7・11 12・13・15	車両管理については、法令順守を基本としてまいりました。また、回収作業時における安全確保や事故防止、作業員の体調管理にも配慮してまいりました。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後は CO2 削減を目的として 2030 年までにフォークリフト等の 20%を、また、平ボディ回収車両の 10%を電気自動車化し、気候変動に配慮した対策を行います。 ・ 資源回収車の回収状況を常時監視できる GPS による車両管理を 2030 年までに導入し、回収効率だけではなく、安全運行の管理を強化し、安心して住み続けられる街づくりに貢献します。
5・8・10	従業員が働きやすい職場づくりに努めてまいりました。	<p>セクハラ・パワハラを抑止や、安心して働ける労働環境作りに向け、対象に組合幹部を含めたハラスメント研修を毎年実施します。</p> <p>また、組合理事の 40%に女性を登用しており、引き続きジェンダーレスな組織体制を目指します。</p>
1・2 3・8・10	当組合の処理施設における業務は、高齢者や未経験の方でも始めやすい仕事であり、広く人材を募集してまいりました。	今後高齢者が安心して働ける環境づくりを進め、高齢者の採用を積極的に進めるだけでなく、雇用継続にも努めていきます。
3・4・11・17	組合の事業を知っていただくため、大田区ふれあいフェスタへの参加や教科書の取材協力、区主催のイベントでの資源ごみ回収などを行っています。	<p>SDGs の視点に沿った資源ごみリサイクルの PR 活動を強化し、各イベントでの情報発信や各種取材、処理センターの見学等を通じて情報の発信を行います。</p> <p>また、回収作業を行う組合員各社に SDGs 認定資格取得者を置き、質の高い回収作業を目指します。</p>
12	資源回収ルートについては、法令に則り信頼性が担保された回収先を選定しております。	引き続き資源回収ルート、売却先等を明確にし、トレーサビリティの確保に努めます。